

山佐交流センターだより

2019年（令和元年）5月発行号

発行日 平成31年 5月20日

発行 山佐交流センター TEL(FAX) 35-0129

4月末の上山佐人口＝ 379人（対前月比： △3人）

上山佐を
みんなで
元気にして
いこう！



上山佐のイメージキャラクター「てんばごん」

今年も盛り上がった子どもみこし

5月5日、愛山会（会長：和田誠さん）主催の子供みこし巡行が行われ、各自治会の広場や沿道では、声援を送る大勢の人たちであふれていました。



地域を盛り上げたいと平成14年に始まったこの行事、当時は上山佐小学校の児童数は36名（ちなみに奥田原小学校が14名）、現在の山佐小学校の児童数は16名です。奥田原地区も含め、17年間で34名、率では68%減少してしまいました。そうした中、今年は帰省中の児童生徒も含め、中学生以上8名、小学生18名、小学生未満23名、計49名もの参加があったと聞きました。いつまでもこの行事が続くよう、少子化に歯止めをかけていきたいものです。（写真は地域内を練り歩く子供みこし）

高齢者の交通安全推進をめざして

5月15日、安来市交通安全協会及び安来警察署から上山佐地区が「はつらつモデル地区」として指定を受ける指定式が、交流センターで開催されました。

これは、高齢者が関わる事故が増加しており地域ぐるみでその防止に努めていこうという趣旨で指定されるものです。



式では安来警察署の曾田署長のあいさつの後、山佐小学校1～4年生児童の「交通ルールを守って事故にあわないように気をつけてください。」とのメッセージ朗読。親和会の岩田勉会長の「安全運転や安全行動の励行に努める。」という趣旨の決意表明などがありました。

今後交通安全教室の開催などが計画されているようです。交通事故のない明るい地域社会形成のため、地域一丸となって交通安全に努めていきましょう。（写真はメッセージを朗読する山佐小学校児童）

主な事業の日程決まる

交流センター運営協議会で、本年度の交流センター主催事業の日程が次のとおり決定されました。

- ・盆踊り大会 8月15日(木)
- ・文化祭 10月20日(日)

どちらも各自治会から選出いただいた実行委員の方を中心に、今後具体的な内容が検討されます。実行委員の方には追って会議開催のご案内をしますので、よろしくお願いいたします。

他のコミュニティ再生会議と共同開催する事業などは、今後の協議により内容や日程が決定されます。その内容は別途交流センターだよりや新聞折込のチラシ等でお知らせします。

また本年度の活動は、数年前に策定された地域ビジョンのテーマと同様「自然豊かで住みやすく人が集まる上山佐」、サブテーマとして「1. 人が輝きつづける地域にしよう」「2. 住みやすい生活環境をつくろう」「3. ふるさとを育てよう」と設定しました。各自治会や各団体でも、同様のテーマで活動いただければ幸いです。（写真は昨年文化祭のステージの様相）



ヒマワリや花桃 皆さんのお宅で咲かせませんか？

ヒマワリと花桃の種、交流センターで無料配布中です。

この種、いずれも上山佐地内で育った



花の種で皆さんの家の庭や

畑で育ててもらうのを待っています。

ご希望の方は交流センターにお越しのうえお持ち帰りください。ただし無くなりしだい終了しますので、お早めにおいでください。

（写真は交流センター付近で咲いたヒマワリと花桃）



【お礼】

待合の故岩田康治様の息子さんの敏雄様から、香典返しのご寄付をいただきました。誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

6月	地域行事・交流センター行事などの予定
1 土	珠算教室
2 日	
3 月	健康体操、珠算教室
4 火	
5 水	てんばこどもクラブ
6 木	健康体操、カラオケサークル てんばこどもクラブ
7 金	てんばこどもクラブ
8 土	珠算教室
9 日	
10 月	健康体操、珠算教室
11 火	
12 水	てんばこどもクラブ
13 木	健康体操、てんばこどもクラブ
14 金	てんばこどもクラブ
15 土	珠算教室
16 日	
17 月	健康体操、珠算教室
18 火	ニコニコサロン
19 水	クロリティ・スカットボール、 てんばこどもクラブ
20 木	健康体操、カラオケサークル、 てんばこどもクラブ
21 金	てんばこどもクラブ
22 土	珠算教室
23 日	
24 月	健康体操、珠算教室
25 火	
26 水	てんばこどもクラブ
27 木	健康体操、てんばこどもクラブ
28 金	
29 土	珠算教室
30 日	

（予定は変更になることもあります）

【編集後記】

先月末小学校の授業参観があり、交流センター職員にもご案内いただいたので、保護者の皆さんと一緒に参観させていただきました。全ての学年が複式学級ですが、少ない児童数ながら元気で勉強に励んでいる姿を拝見し、こちらも元気をもらえたような気がしました。

小学校の校長先生からは、今後学校の活動へ地域の方に積極的に参加してもらいたいというお話しを伺っています。今後の具体的な動きがどうなるか、注目していきたいと思っています。